

## 「都立高校改革推進計画」における改編計画対象高校の生徒募集等について

東京都教育委員会が平成28年2月に策定した「都立高校改革推進計画 新実施計画」（裏面参照）における、改編による閉課程又は閉科の計画対象校のうち、平成31年度に生徒を募集する学校及び平成31年度に募集を停止する学校並びに平成32年度に募集を停止する予定の学校については、以下のとおりです。

生徒、保護者の皆様に御案内くださいますようお願いいたします。

### 1 平成31年度の生徒募集校及び募集停止校

#### (1) 平成31年度に生徒を募集する学校

下表の高校（課程・学科）は、平成31年度も引き続き生徒を募集します。

当該高校に入学した生徒は、在学中に新しい学校へ変わることなく同校で卒業することになります。

課程	学科	学校名	所在地
全日制	商業科	荒川商業高等学校	足立区
		五日市高等学校	あきる野市
定時制	普通科	小山台高等学校	品川区
		立川高等学校	立川市

#### (2) 平成31年度に募集を停止する学校

平成31年度に生徒募集を停止する高校（課程・学科）は、下表のとおりです。

課程	学科	学校名	所在地
定時制	普通科	江北高等学校	足立区
	商業科	荒川商業高等学校	足立区
	商業科 (併合科)	五日市高等学校	あきる野市

(注1) 五日市高等学校定時制課程は、普通科と商業科を合わせて併合科として募集してきましたが、商業科を閉科後、普通科のみの募集となります。

(注2) 都立高校改革推進計画では夜間定時制課程の閉課程を行うとともに、チャレンジスクール及び昼夜間定時制高校の夜間部の規模を拡大することとしており、平成31年度に、以下の夜間部の学級増を行います。

学級増対象校：稔ヶ丘高等学校

なお、夜間部の学級増を予定していた一橋高等学校及び浅草高等学校については、平成30年度入学者選抜の応募状況を踏まえ、学級増を延期します。

### 2 平成32年度の募集停止予定校

平成32年度に生徒募集を停止する予定の高校（課程・学科）は、下表のとおりです。

課程	学科	学校名	所在地
全日制	商業科	荒川商業高等学校	足立区
		五日市高等学校	あきる野市

(注) 正式な決定については平成31年10月頃になります。

五日市高等学校全日制課程は、商業科を閉科後、普通科のみの募集となる予定です。

## 【参 考】

### 「都立高校改革推進計画・新実施計画」における新配置計画等について

都立高校改革推進計画・新実施計画(平成28年2月策定)に基づく都立高校等の新配置計画・学科の改編・学校の指定については、以下のとおりです。

#### 1 新 配 置 計 画

##### (1) 学 校 の 設 置

区 分	内 容	開校(予定)年 度	対 象 校 < 設 置 場 所 >	所 在 地
小中高一貫教育校	小中高一貫教育校	平成34年度	立川国際中等教育学校	立 川 市
専門高校	家庭・福祉高校	平成33年度	赤羽商業高等学校	北 区
	新国際高校(仮称)	<未 定>	<旧東京都職員白金住宅地(予定)>	港 区
チャレンジスクール	足立地区 チャレンジスクール	平成34年度	荒川商業高等学校	足立区
	立川地区 チャレンジスクール	平成35年度	<多摩教育センター跡地>	立 川 市

##### (2) 閉 課 程

区 分	内 容	対 象 校	所 在 地
全日課程・ 定時課程 併置校	夜間定時課程の閉課程により併置を解消  [既存のチャレンジスクール・昼夜間定時制高校のⅢ部(夜間)の規模を拡大し、夜間の時間帯における学習ニーズに対応(※)]	小山台高等学校	品川区
		雪谷高等学校	大田区
		江北高等学校	足立区
		立川高等学校	立川市

※対象校は以下のとおり

チャレンジスクール：六本木高等学校、大江戸高等学校、穂ヶ丘高等学校、桐ヶ丘高等学校

昼夜間定時制高校：一橋高等学校、浅草高等学校、砂川高等学校

#### 2 学 科 の 改 編 ・ 学 校 の 指 定

##### (1) 学 科 の 改 編

区 分	内 容	対 象 校	所 在 地
普通科・専門 学科併置校	商業科を閉科(普通科に改編)	五日市高等学校	あきる野市
専門高校	工業高校にデュアルシステム科を設置	葛西工業高等学校	江戸川区
		多摩工業高等学校	福生市

##### (2) 学 校 の 指 定

区 分	内 容	対 象 校	所 在 地
専門高校	工業高校をエンカレッジスクールに指定	中野工業高等学校	中野区

※網掛けは実施済のものを指す。